

令和7年9月4日

保護者 様

さいたま市立東大成小学校 校長 金子 健一

令和7年度 第1回 学校保健委員会の書面開催について（お知らせ）

初秋の候、皆様には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より学校教育の活動に御理解御協力を賜り、深く感謝いたします。

さて、標記の件につきまして、学校だより7月号でお知らせいたしましたとおり、書面開催とさせていただきます。

つきましては、添付の資料を御確認いただき、児童の健康の保持増進にお役立てください。御理解のほど、よろしくお願いいたします。

令和7年度

第1回 学校保健委員会

(紙面開催)



令和7年9月4日(木)

さいたま市立東大成小学校

令和7年度 第1回 学校保健委員会

次 第

- 1 令和7年度学校保健年間計画について
- 2 新体力テストの結果と体力向上の取組について
- 3 児童定期健康診断の結果について
- 4 東大成小の教育相談体制について

令和7年度 学校保健年間計画

学校教育目標：・よく考え 進んで学ぶ子 ・すなおで 思いやりのある子 ・心も体も たくましい子 ・仲間と 協力し合う子

学校保健目標：心身ともに健康な生活を送るために必要な習慣、知識を身につけ、積極的に実践する能力や態度を育てる

月	目標	学校・保健行事	保健管理		保健教育				組織活動 ・職員　○PTA ◎学校保健委員会
			対人管理	対物管理	教科等	特別活動　※「いのちの支え合い」を学ぶ授業		個別・日常指導	
						学級活動	児童会活動		
4	自分の体を知ろう	始業式・入学式 定期健康診断 傷病者発生時対応訓練 授業参観 引き渡し訓練	保健調査、緊急連絡票 エビセン※ 操作練習 傷病者発生時対応訓練 定期健康診断の計画・実施 定期健康診断事後措置	水質検査 清掃計画の作成と実施 教室整備 机・いすの整備 トイレ・流しの点検 (3年)	・理科「動物のからだのつくりと運動」(4年) ・道徳「規則正しい生活をしよう(節度、節制)」(1年) ・道徳「自分でできることを考えて(節度、節制)」(3年)	・健康診断の目的・受け方 ・保健室の利用の仕方 ・正しい手の洗い方(1年)	・組織編成 ・1年間の活動計画 ・石けん補充(毎日) ・けがの記録(毎日) ・掲示づくり(毎月)	・健康診断の受け方 ・保健室利用の仕方 ・トイレの使い方 ・給食時の衛生 ・食後の歯みがき	・○○組織作り ・年間計画及び運営
5	健康な体をつくろう	定期健康診断 避難訓練 心肺蘇生法研修会 運動会	教職員健康診断 感染症罹患者の調査	水質検査 水道・排水検査 校舎内外の環境整備 保健室の整備	・家庭「クッキングはじめの一步」(5年) ・道徳「節度・節制をころがけて」(5年)	・せいけつな体(2年) ・楽しく元気に学校生活(3年) ・仲間との協力(4年) ・健康な生活(5年)	・歯・口の図画・ポスター、標語作成 ・運動会救護	・手洗いの指導 ・基本的な生活習慣の確立 ・校庭・遊具の正しい遊び方	・心肺蘇生法研修会 ・歯・口の健康週間計画
6	歯を大切にしよう	定期健康診断 歯・口の健康週間 校外学習 プール開き 個人面談 新体力テスト	定期健康診断(歯科健診) 教職員健康診断 要配慮児童の共通理解 歯みがきテスト 歯科保健指導 健康診断事後措置、統計	水質検査 水泳プールの水質及び施設・設備の衛生状態の検査 冷房器具点検 給食検査、給食設備検査 照度・照明検査	・体育「病気の予防①」(6年) ・理科「魚のたんじょう」(5年) ・社会「くらしとごみ」「ゴミスクール(清掃局)」(4年)	・守ろう、6歳臼歯(1年) ・正しい歯の磨き方(2年) ※友達の手助けになろう(4年) ※悩みに上手に付き合おう(5年) ※友達のよい相談相手になろう(6年)	・歯・口の健康週間の取り組み ・健康啓発標語作成	・歯科保健指導 (年間計画参照) ・水泳指導参加の心得 ・梅雨時の衛生 ・雨天の室内での過ごし方	・歯科保健指導 ・熱中症対策
7	夏を元気に過ごそう	学校保健委員会 着衣、プール納め 終業式	生活習慣病予防学校検診 夏の健康管理 健康診断の事後措置 夏休みの歯みがきカレンダー 館岩自然の教室事前調査	水質検査 プール管理検査 空気環境検査 ダニ・アレルギー検査 トイレ・流しの点検、害虫検査	・社会「くらしと水」(4年) ・家庭「衣服の着方と手入れ」(6年)	・夏の健康な過ごし方 (熱中症予防、光化学スモッグ) ※いやな気持ちを抱えよう(3年) ・いのち(生命)の安全教育(全学年)	・歯みがきカレンダー作成 ・学校保健委員会参加 ・1学期の反省	・疾病治療の促進 ・夏休みの安全指導 ・夏の健康な過ごし方 ・冷房機の使用と換気 ・歯みがきカレンダー	◎第1回学校保健委員会開催
8・9	けがをふせよう	始業式 発育測定 避難訓練 校外学習 明日も進むいのちの日 館岩少年自然の教室(5年)	発育測定 夏季休業中の歯みがき調査 学校歯科保健状況調査 就学時健診計画 修学旅行の事前調査と指導 館岩自然の健康管理	カーテンの洗濯 受水槽・高架水槽清掃 ホルムアルデヒド検査 机・いすの調整 受水槽・高架水槽点検	・理科「動物のからだのはたらき」(6年)	・良い姿勢(2年) ・みんなのためにできること(4年) ※困っている友達の力になろう(2年)	・歯みがきカレンダーハンコ押し ・けがマップの作成	・けがの防止、安全な生活、救急処置 ・規則正しい生活習慣 ・治療勧告のまとめと未治療者への指導	・就学時健康診断の計画
10	目を大切にしよう	目の愛護デー 修学旅行(6年) 就学時健診 学校公開・にじいろコンサート 8020歯の健康教室(5年)	目の健康について 修学旅行の健康管理	水質検査 黒板の管理 給食検査 給食設備等検査	・体育「健康な生活」(3年) ・体育「育ちゆく体とわたし」(4年) ・体育「心の健康」(5年) ・総合的な学習の時間「12歳の出発」(6年)	・目の健康と姿勢 ・初経指導(5年)	・けがマップの作成	・目の健康と正しい姿勢 ・積極的な体力づくり	・就学時健康診断計画・実施
11	かぜに負けない体をつくろう	歯科健診 学校公開 ぼんぼり祭り	健康観察 感染症予防対策 うがいと手洗い	暖房用具の点検整備	・家庭「食べて元気に」(5年) ・家庭「快適な住まい方」(6年) ・道徳「命を大切に(生命尊重)」(4年)	・自己のよさの伸長(6年) ・メディアとのかかわり方(5年) ※困ったときは言ってみよう(1年)	・歯みがきカレンダー作成 ・けがマップの作成 ・朝会での保健活動準備	・かぜの予防 ・手洗い・うがい指導 ・衣服の調節	・感染症予防対策
12	冬を健康に過ごそう	授業参観懇談会 終業式	健康観察 感染症予防対策 学級閉鎖などの対応 冬休みの健康管理 歯科健診治療勧告 冬休みの歯みがきカレンダー	暖房の点検 換気・湿度調整 大掃除・流しの点検	・道徳「命をいとおしんで(生命の尊さ)」(6年)	・大切なわたしの体(1年) ・メディアとのかき合い方(3年)	・朝会での保健活動準備 ・2学期の反省	・冬の健康生活(健康観察の強化) ・手洗い・うがい指導 ・歯みがきカレンダー	・感染症予防対策 ・学校保健委員会計画
1	窓をあけて空気の入れかえをしよう	始業式 発育測定 学校保健委員会 給食週間 新入学児童保護者説明会	健康観察 感染症予防対策 学級閉鎖、感染症などの対応 発育測定 未治療者への指導	暖房の点検 換気・湿度調整 害虫検査	・体育「けがの防止(心肺蘇生法含)」(5年) ・理科「人の誕生」(5年) ・家庭「あたたかく快適に過ごす着方」(5年) ・道徳「大切ないのち(生命尊重)」(1年) ・道徳「命を大切に(生命尊重)」(3年)	・自己のよさの伸長(6年) ・メディアとのかかわり方(5年) ※困ったときは言ってみよう(1年)	・感染症予防に関する掲示資料づくり ・朝会での保健活動発表 ・学校保健委員会参加	・かぜの予防(健康観察の強化) ・外遊びについて ・暖房器具の使用と換気 ・食生活の見直し	・感染症予防対策 ◎第2回学校保健委員会 ・今年度の反省
2	手洗い・うがいをしっかりとしよう	授業参観懇談会 避難訓練 6年生を送る会 薬物乱用防止教室	感染症予防対策 学級閉鎖、感染症などの対応 健康 要配慮児童の共通理解	暖房器具の点検 換気・湿度調整 照度・照明、空気環境検査 給食検査、給食設備検査	・体育「病気の予防②(心臓蘇生法含む)」(6年) ・社会「国土の自然と共に生きる」(5年) ・生活「家庭生活：自分でできるよ」(1年) ・生活「あしたへジャンプ」(2年) ・家庭「あたたかく快適に過ごす住まい方」(5年)	・手洗い・うがいの指導 ・ばくわたしのたんじょう(2年) ・薬物乱用防止教室(6年)	・歯みがきカレンダーハンコ押し ・手洗いの啓発、資料作成	・冬のかぜの予防(健康観察の強化) ・手洗い・うがいの指導	・感染症予防対策 ・次年度の学校保健全体・年間計画立案 ・学校運営計画(保健)立案
3	健康生活の反省をしよう	お別れ球技会(5・6年) 大掃除 卒業式 修了式	感染症予防対策 1年間の健康生活の反省と評価 次年度の計画立案 諸票簿の整備	暖房器具の点検 換気・湿度調整 大掃除 加湿器の手入れ・保管		・1年間の健康生活の反省	・次年度への準備 ・一年間を通しての反省	・耳の病気と予防 ・1年間の健康生活の反省 ・春休みの生活指導	・感染症予防対策 ・加湿器の手入れ・保管 ・健康診断計画立案
日常活動		健康観察、欠席者の把握、感染症罹患者の把握、日常点検(飲料水・室温・湿度等)、救急処置、給食後の歯みがき、校内見回り、トイレ・流しの点検、石けん補充　等							
毎　　月		児童保健委員会、スポーツ振興センター災害給付事務、ほけんだより発行、感染症発生報告、来室者記録集計、生活習慣病予防学校検診(継続指導)							
年間・随時		健康相談、発育測定、学校保健委員会(原則年2回)、環境衛生検査、各クラス救急箱整備							

令和7年度 学校の新体力テスト結果シート

①さいたま市平均との比較

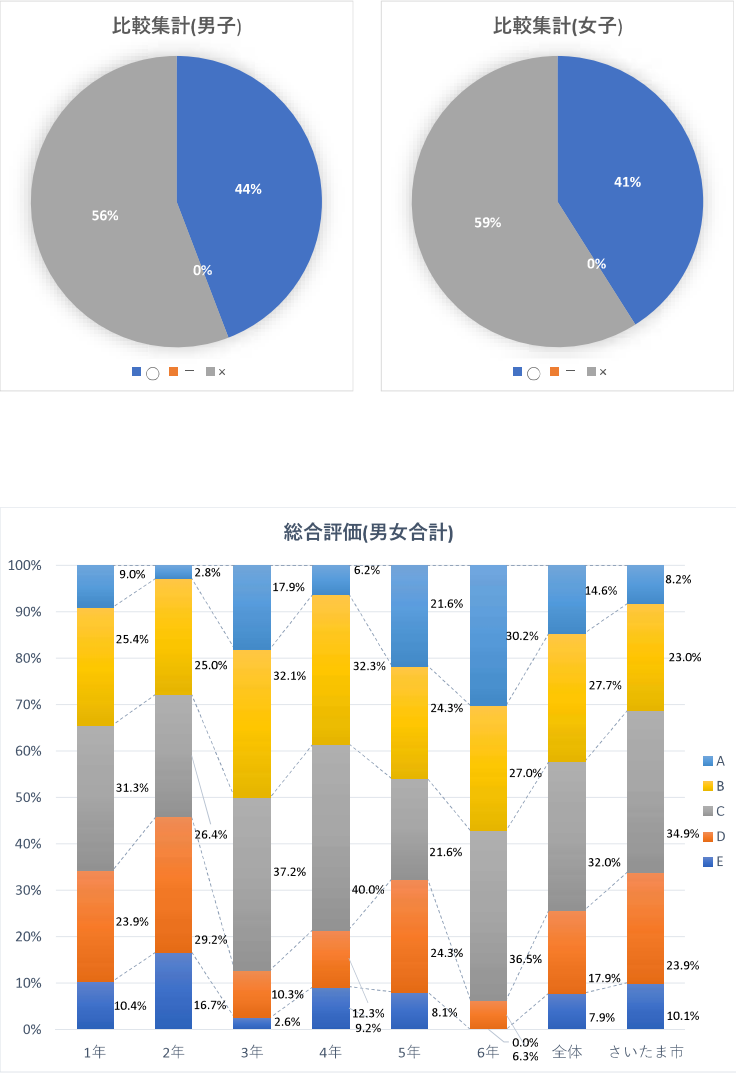
自校平均値とさいたま市平均値との比較一覧表													
項 目	性別	男 子						女 子					
	学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
握力 (kg)	自校平均	7.90	9.60	10.48	12.62	14.27	18.49	7.90	9.20	10.59	12.93	14.57	19.29
	市 平 均	8.51	10.20	11.82	13.51	15.56	18.08	8.17	9.76	11.33	13.22	15.60	18.21
	比 較	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○
上体起こし (回)	自校平均	9.6	13.17	16.02	17.15	21.24	24.46	10.52	13.02	17.64	18.45	20.77	19.87
	市 平 均	11.43	13.97	15.72	17.48	19.11	20.72	11.07	13.59	15.38	16.82	18.29	19.06
	比 較	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
長座体前屈 (cm)	自校平均	23.16	23.97	21.45	29.90	33.27	36.58	26.41	31.8	33.17	34.03	40.22	38.85
	市 平 均	25.85	27.58	29.70	31.62	33.32	34.80	28.13	30.65	33.02	35.86	38.15	40.20
	比 較	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	○
反復横とび (点)	自校平均	24.85	29.21	29.83	35.15	42.55	47.38	25.58	27.42	28.66	35.38	39.70	38.87
	市 平 均	27.67	30.36	32.81	36.37	40.53	44.01	26.32	28.51	31.17	34.35	38.24	41.08
	比 較	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×
持久走 (秒)	自校平均												
	市 平 均												
	比 較												
20mシャトルラン (回)	自校平均	10.03	26.80	38.06	40.17	46.32	62.09	15.74	22.63	26.61	30.16	37.18	36.25
	市 平 均	18.25	25.50	31.91	38.23	45.48	54.07	15.09	19.54	23.84	28.70	35.46	40.39
	比 較	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
50m走 (秒)	自校平均	12.61	11.16	10.22	10.20	9.39	8.6	11.96	11.50	10.68	9.84	9.28	9.23
	市 平 均	11.66	10.77	10.22	9.78	9.41	9.01	12.00	11.13	10.55	10.06	9.77	9.29
	比 較	○	○	—	○	×	○	×	×	×	○	○	×
立ち幅とび (cm)	自校平均	106.32	128.35	136.36	140.03	147.05	173.91	99.68	117.52	126.02	145.48	131.48	149.09
	市 平 均	115.24	124.68	134.16	142.74	151.00	161.69	106.22	115.34	125.56	135.63	144.22	152.30
	比 較	×	○	○	×	×	○	×	○	○	×	○	○
ボール投げ (m)	自校平均	6.14	8.90	13.00	14.4	17.38	21.46	4.97	6.08	8.64	8.84	12.48	13.61
	市 平 均	7.19	9.78	12.68	15.73	18.84	21.95	5.04	6.81	8.67	10.60	12.36	14.06
	比 較	—	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×

○：市平均値を上回っているもの
—：市平均値と一致しているもの
×：市平均値を下回っているもの
※今年度実施していない種目がある場合、自校平均にエラー表記が出ます

総合評価割合					
学年	A	B	C	D	E
1年	9.0%	25.4%	31.3%	23.9%	10.4%
2年	2.8%	25.0%	26.4%	29.2%	16.7%
3年	17.9%	32.1%	37.2%	10.3%	2.6%
4年	6.2%	32.3%	40.0%	12.3%	9.2%
5年	21.6%	24.3%	21.6%	24.3%	8.1%
6年	30.2%	27.0%	36.5%	6.3%	0.0%
全体	14.6%	27.7%	32.0%	17.9%	7.9%
さいたま市	8.2%	23.0%	34.9%	23.9%	10.1%

さいたま市平均との比較
◎シャトルラン、50m走、上体起こしの結果が平均より上回る学年が多かった。「植竹ソウル」の体幹トレーニングの場面があったことでポジティブな結果を得られたのではない。

▲ボール投げ、反復横跳びが平均より下回ることが多かった。ボールゲームタイムを用いたり、運動委員会と連携した体を動かすキャンペーンを積極的に活用したりして、児童が体を動かす楽しさを味わえるように改善を図っていく。



令和7年度 定期健康診断結果について

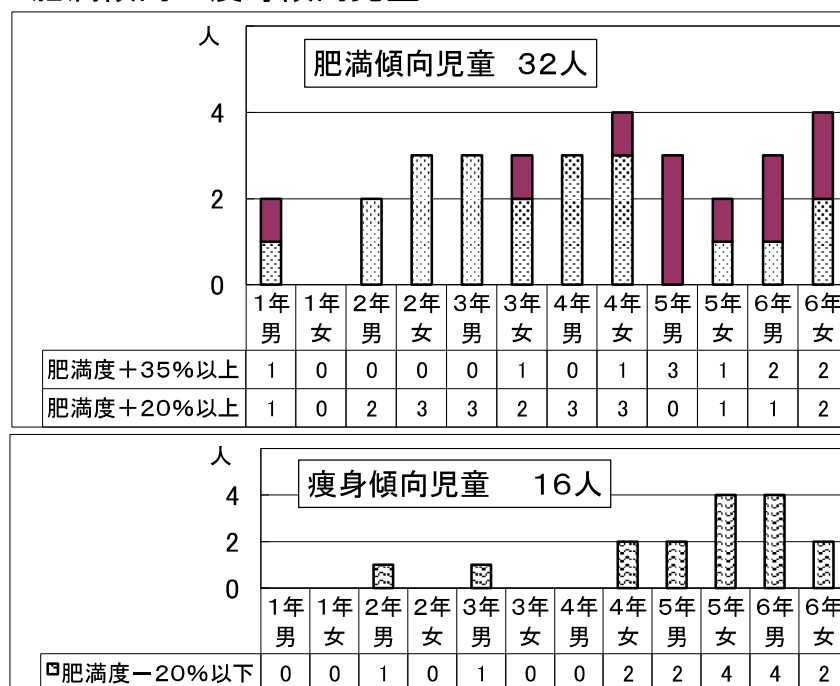
1 発育測定結果 ※本校・さいたま市・全国の平均との比較

男 子								
	身長[cm]				体重[kg]			
	本校 (R7年度)	市 (R6年度)	全国 (R5年度)	差	本校 (R7年度)	市 (R6年度)	全国 (R5年度)	差
1年	116.0	116.8	116.9	△ 0.8	21.1	21.4	21.6	△ 0.3
2年	122.9	122.9	123.0	0.0	23.9	24.2	24.5	△ 0.3
3年	127.8	128.7	128.6	△ 0.9	26.9	27.4	27.8	△ 0.5
4年	133.9	134.2	134.1	△ 0.3	30.1	31.0	31.4	△ 0.9
5年	139.5	139.8	139.6	△ 0.3	34.2	34.8	35.3	△ 0.6
6年	146.8	146.2	146.2	0.6	39.7	39.5	39.9	0.2
女 子								
	身長[cm]				体重[kg]			
	本校 (R7年度)	市 (R6年度)	全国 (R5年度)	差	本校 (R7年度)	市 (R6年度)	全国 (R5年度)	差
1年	116.3	115.7	116.0	0.6	20.6	20.8	21.2	△ 0.2
2年	121.7	121.8	122.1	△ 0.1	23.0	23.6	24.0	△ 0.6
3年	127.4	127.8	127.8	△ 0.4	26.6	26.6	27.0	0.0
4年	135.7	134.2	134.4	1.5	31.3	30.3	31.0	1.0
5年	142.9	140.9	141.4	2.0	34.5	34.5	35.3	0.0
6年	148.0	147.7	147.9	0.3	39.1	39.7	40.2	△ 0.6

※差はR7年度本校平均とR6年度さいたま市平均との差

・発育には個人差があるので、平均と比較するよりも、個々の増加の状況をみていくことが重要視されている。「すこやか」で成長曲線を確認して、肥満傾向や痩身傾向(るいそう)だけでなく、低身長や早期発育症の早期発見にも繋がるので、急な増減に注意して欲しい。

2 肥満傾向・痩身傾向児童



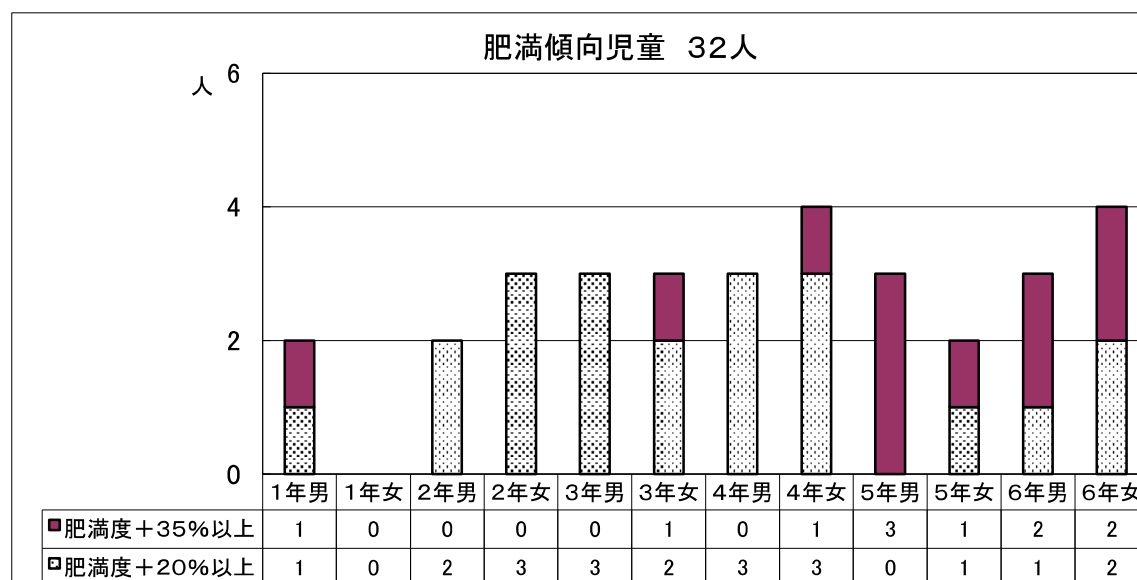
- ・肥満傾向・痩身傾向の児童の状況はグラフのとおりである。
- ・近年の感染症の影響による生活習慣の変化から全国的に肥満傾向児童が増加しているが、本校は一昨年度から少しずつ減少している。
- ・1～3年の+20%以上、4年の+35%以上の希望者に生活習慣病予防学校検診の取組を行っている。低学年では食事や運動など毎日の生活習慣に関心を持って取り組み、改善し、効果がみられた。
- ・痩身傾向が4年生以上で増えている。

☆身体測定結果2



肥満傾向・痩身傾向(やせすぎ)児童

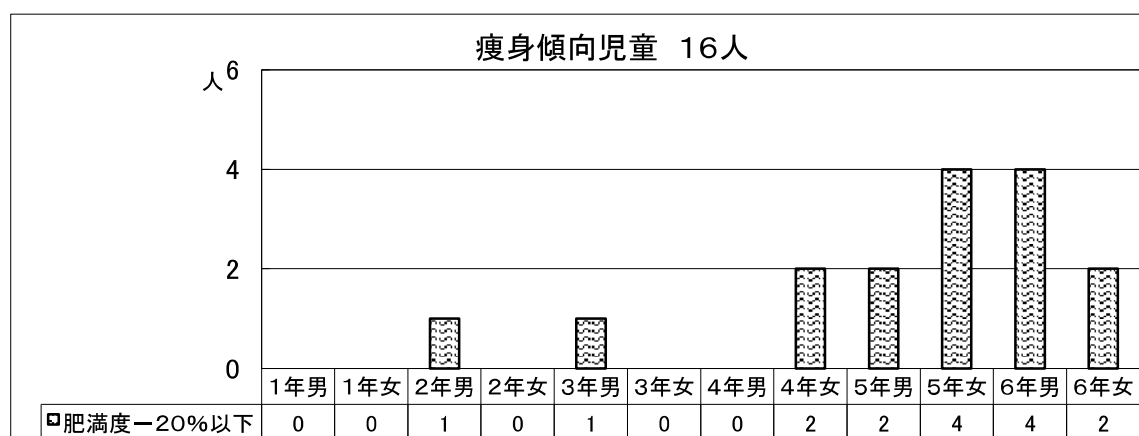
*肥満傾向は、肥満度＋20％以上、痩身傾向は、肥満度－20％以下



*肥満傾向児童は、32人（6.4％）で、昨年度（7.7％）より減少している。

*男女比は、16：16で男女差はない。

*さいたま市では、生活習慣の改善を図るために、肥満度20％以上の小1～3年生と35％以上の小4年生・中1年生を対象に、市内全小・中学校で指導を実施している。
（健康サポートクラブ）



*痩身傾向児童は、16人（3.3％）で、昨年度より増加している。

*男女比は、8：8で男女差はない。

3 検査・検診結果

疾病・異常者数(疑いを含む)

	学 年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計
	男 女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	対象人数	37	25	51	35	44	37	49	45	41	31	36	48	
視力	裸眼視力B(0.9～0.7)	6	5	7	6	6	3	3	10	5	2	3	3	59
	裸眼視力C(0.6～0.3)	2	2	5	1	1	4	5	6	1	3	5	9	44
	裸眼視力D(0.3未満)	0	0	2	1	0	0	4	1	5	8	7	8	36
	眼鏡使用	0	0	6	1	0	0	11	2	5	9	9	12	55
眼科	アレルギー性結膜炎	5	0	7	3	5	3	6	1	5	0	4	3	42
	その他の眼疾・異常	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
耳鼻科	難聴(疑い含む)	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	4
	耳垢・耳疾患	2	5	6	2	1	4	4	2	4	1	0	4	35
	鼻炎・副鼻腔疾患	1	1	3	2	3	0	1	0	1	1	1	0	14
	アレルギー性鼻炎	9	3	17	7	12	0	15	7	13	6	6	5	100
	咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
内科	皮膚疾患	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	脊柱・運動器の異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心電図異常	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
	尿蛋白	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	5
	尿糖	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	ぜん息	1	1	2	2	2	2	5	1	1	1	1	1	20
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の疾病・異常	1	0	0	1	0	3	5	2	1	4	3	2	22

【視力】

- ・視力異常のある者は、昨年度（BCD計149人）より今年度（BCD計139人）と年々減少している。オルソケラトロジーにより、視力が向上した児童も複数みられた。
- ・D（0.3未満）の人数よりも眼鏡使用者が上回っており、児童が十分な学習ができるように眼科への受診や視力矯正ができています。
- ・PCやタブレット端末を使用する学習が増えているので、目の健康を意識し、目の疲労や学習姿勢などについて考えていく必要がある。家庭でも、使用時間などに気を付けて欲しい。

【眼科・耳鼻科疾患】

- ・眼科疾患は、昨年度21人から45人に増加した。
- ・耳鼻科疾患は、耳垢とアレルギー性を含む鼻炎が多い。実施時期が5月であったが、昨年4月より増加傾向だった。舌下免疫療法を実施している児童が増えている。

【内科】

- ・心臓検診や尿検査等の学校検診で、精密検査に繋がり病気が見つかる場合もある。
- ・保健調査票等を基に児童の健康状況を把握し、健康診断や健康管理、学校生活の支援を行っている。年度当初の調査票・検査のお知らせ等をしっかり確認して提出して欲しい。
- ・食物アレルギーにより学校給食で配慮をしている児童は、現在22名である。主治医からの指導に基づき、毎年対応について面談を実施している。

4 歯科健診結果

う歯・・・むし歯のこと

(1) 歯全体(永久歯+乳歯)

	検査 人数	う歯なし 者	処置完 了者	未処置 者	要注意乳 歯(×) 保有者
1年	62	29	7	8	20
2年	87	67	8	9	4
3年	79	49	14	9	11
4年	94	63	15	9	11
5年	68	41	16	3	14
6年	84	70	4	2	8
合計	474	319	64	40	68
%		67.3%	13.5%	8.4%	14.3%



DMF 歯数は、処置歯と未処置歯の合計を人数で割った歯数で、過去にむし歯で治療した歯を含めた、一人あたりの歯の保有数。

市平均は、令和6年度の歯数。

(2) 永久歯

	永久歯 ある者	未処置 者	処置完 了者	未処置 歯数	処置 歯数	DMF 歯数	さいたま市 平均DMF 歯数
1年	51	0	1	0	1	0.02	0.02
2年	88	1	1	1	1	0.06	0.05
3年	79	0	0	0	0	0.00	0.07
4年	94	1	1	1	2	0.03	0.1
5年	68	0	2	0	5	0.07	0.16
6年	84	1	2	2	4	0.07	0.18
合計	464	3	7	4	13	0.04	0.1
%		0.6%	1.5%				



- ・表(1)より、今年度のう歯未処置者は40人、割合は8.4%で、昨年度9.3%より減少している。
- ・今年度の処置完了者は64人、割合は13.5%であった。
- ・表(2)より、今年度の永久歯の罹患率を示す一人平均DMF歯数は0.04本で、昨年度の0.07本よりよい結果となっている。
- ・本校の児童は、永久歯の罹患率が低いので、この状態を継続できるような児童への指導や家庭への啓発をしていくことが大切である。
- ・治療に関しては各家庭で努力されているため、本校の「歯科状況調査」提出時(9月)の永久歯処置歯率は約80%で、昨年度のさいたま市平均75.7%を上回っているが、中には治療が進まない児童がみられるため個別指導など働きかけをしている。
- ・今後も、給食後の歯磨き指導の徹底や歯科保健学習を実施し、「歯の健康ファイル」を活用して家庭と協力しながら、歯科予防のための保健指導を実施していく。

(3) 口腔の状態

	検査人数	歯列・咬合		顎関節		歯垢		歯肉	
		要観察	要医療	要観察	要医療	要観察	要医療	要観察	要医療
1年	62	13	0	0	0	19	1	18	2
2年	87	20	0	0	0	6	2	2	0
3年	79	32	0	0	0	43	0	38	5
4年	94	31	0	0	0	12	1	8	1
5年	68	18	0	0	0	37	1	33	4
6年	84	26	0	0	0	8	0	5	0
合計	474	140	0	0	0	125	5	104	12
%		29.5%	0.0%	0.0%	0.0%	26.4%	1.1%	21.9%	2.5%

- ・歯列や咬合の異常については、要観察と要医療と合わせても結果の通知をした数は、昨年度ほぼ同じであった。
- ・歯科医院で経過観察中や矯正中の児童もみられるが、歯列や咬合の異常は、むし歯や歯周疾患に影響するだけでなく、発音とも関連している。歯は消化器官でもあるため健康とも大きくかかわっている。通知を受け取った場合は、ぜひ継続して経過を見て欲しい。
- ・本校の歯科保健の課題は、むし歯は少ないが、歯垢・歯肉の状態では、児童の約30%に軽度の汚れや炎症がみられる。昨年度同様に、指導資料を工夫して、実践的なブラッシング指導を実施していく。
- ・「保健だより」や「歯の健康ファイル」等を活用し、家庭と連携して取り組んでいきたい。

東大成小学校の教育相談体制について

令和7年9月4日
教育相談部



2, 3 学期 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー相談日

月	日	曜日	廣瀬 スクール カウンセ ラー	半澤 スクール ソーシャル ワーカー
9	1	月	○	
	2	火		○
	10	水		○
	17	水		○
	22	月	○	
	26	金		○
	30	火		○
10	6	月	○	
	7	火		○
	15	水		○
	20	月		○
	27	月	○	
	28	火		○
	31	金		○
11	5	水		○
	12	水		○
	17	月	○	
	19	水		○
	25	火		○

月	日	曜日	廣瀬 スクール カウンセ ラー	半澤 スクール ソーシャル ワーカー
12	2	火		○
	8	月	○	
	10	水		○
	16	火		○
	22	月	○	
	24	水		○
1	14	水		○
	20	火		○
	26	水	○	○
2	3	火		○
	9	月	○	
	13	金		○
	18	水		○
	27	金	○	○
3	2	月	○	
	4	水		○
	10	火		○
	16	月	○	
	17	火		○
	23	月		○

